



Library Fair & Forum 2017

図書館とともに進める まち・教育・情報の未来

第19回図書館総合展

公共施設複合化フェア／教育・学術情報オープンサミット2017

展示会 2017年11月7日(火)▶11月9日(木) 10:00~18:00

会場 パシフィコ横浜 展示ホールD／アネックスホール他

図書館総合展週間：2017年11月5日(日)～11日(土)

展示会の前後を含む7日間に、全国の図書館・文化施設等と連携したイベントを展開します。

主催：図書館総合展運営委員会

企画・運営：JCC カルチャー・ジャパン

図書館総合展公式ウェブサイト <http://www.libraryfair.jp/>

出展メニュー

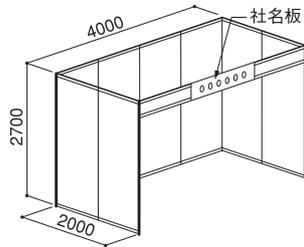
(金額はすべて消費税別)

ブース出展

図書館運営の責任者・予算決定権者が多く来場する展示会場は、見本展示・実演・商談に最適の場です。

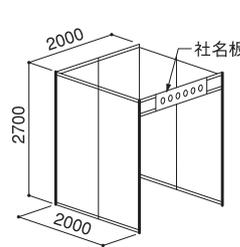
- 「A+A」「A+B」といった組合せも可能です。
- 各種備品・設営工事につきましては別途ご用意いただくことになります。

■ Aタイプ(システムパネル)



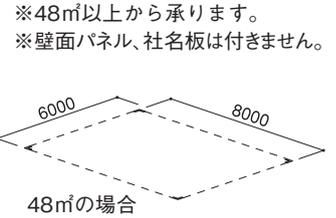
@ ¥315,000/小間

■ Bタイプ(システムパネル)



@ ¥191,000/小間

■ Cタイプ(アイランドブース)



@ ¥29,000/m²

フォーラム開催

研究成果や自社サービス等を効果的にプレゼンテーションするとともに、良質な顧客情報を獲得できる出展形態です。ブース出展とあわせて開催することで、来場者をより強く誘導することができます。

- 1コマは90分です。
- 会場には、右の4タイプがあります。
- 展示会期間の各日 10:00～11:30、13:00～14:30、15:30～17:00の3コマ。
- 会場内のマイク等備品、LAN回線使用料が料金に含まれます。
- ブース、フォーラム双方を申込み場合、料金が割引かれます。

レイアウト	料 金	
シアター形式 200席	ブース出展者	¥230,000
	フォーラムのみ	¥460,000
スクール形式 100席	ブース出展者	¥285,000
	フォーラムのみ	¥570,000
シアター形式 100席	ブース出展者	¥160,000
	フォーラムのみ	¥320,000
シアター形式 80席	ブース出展者	¥130,000
	フォーラムのみ	¥260,000

コミュニケーション・ブース 1ブース ¥100,000

図書館・大学・博物館・美術館・文書館などの各種事業・活動紹介、研究成果の発表、キャンペーンのPR、情報交換、交流のための場としてご利用下さい。

※「参加型企画」にご出展の方には割引があります。

- パネルブース：間口2m×奥行1.5m×高さ2.7m

スピーカース・コーナー／メーカーズ・ラボ

展示会場内のオープンスペース(～50席)で、実演、ワークショップ、レクチャーなどができます。

- スピーカース・コーナーは1枠=45分。ブース、フォーラムの出展者は1枠=¥10,000、コミュニケーション・ブース出展者は無料となります。
- メーカーズ・ラボは、時間・条件等、相談させていただきます。

広告掲載

公式アプリ ¥150,000～
招待券 ¥200,000～

展示会来場者のみならず、全国の図書館、教育機関、文化施設、自治体関係者の手元に届きます。

- 招待券：300,000部

図書館総合展協賛イベント

図書館総合展週間(11月5日(日)～11日(土))の期間中、協力・協賛・後援させていただくイベントを募集しています。

図書館へのおすすめ本出展

1点 ¥15,000～

3,200余の公共図書館、2,000の大学・専門図書館等に、出版社が直接よびかける企画です。出展書籍は、TRC図書館流通センター、丸善雄松堂との共同企画「図書館へのおすすめ本」専用注文書に掲載し、全国の公共図書館・大学・専門図書館に配送され、図書館からの発注に直結します。また出展書籍を展示会場にて展示します。



- 別に出版社向けブース出展プランもご用意しております。

ポスターセッション

1点 ¥10,000

研究機関・大学・図書館・学生等がポスター掲示による発表を通じて、来場者・出展者との交流を深める出展形態です。優秀作品を表彰します。

※「参加型企画」にご出展の方には割引があります。

- 展示サイズ：タテ1800mm×ヨコ900mm

各出展者へのサポート

- 招待券への出展情報掲載／招待券提供(1出展につき200枚)
- 図書館総合展公式webサイト・公式アプリへの出展情報掲載
※webサイトの各出展者情報は、出展者側で随時編集・更新していただけます。
- 図書館総合展メールマガジン(隔週刊)での情報配信／フォーラム等への集客サポート
- メディア、一般来場者への出展者資料配布(プレゼンテーション・コーナー)

図書館総合展とは

今年で第19回目を迎える図書館総合展は、図書館関連業界で最大のトレードショーであり、館種を超えた図書館界全体の交流・情報交換に最適の場であり、また、学習環境・情報流通に関する技術と知見を発表する場でもあります。昨今、図書館の役割に対して様々な期待が寄せられているのをうけ、広く行政関係、教育関係、出版をはじめとするメディア・情報関連産業を巻き込むイベントに成長しています。

図書館界のトレンド、図書館総合展の重点

来場者様のニーズに応えるべく、以下の重点をもって企画にあたります。

図書館の新しい役割を推進する

- 「アクティブ・ラーニング」、「主体的・対話的で深い学び」が教育のキーワードになっています。
- ITから仕器まで、ソフト、ハードの両面で、学修・教育についての新しい技術やサービスが待たれています。

新館計画・改築計画の多様化に応える

- 公共施設複合化(合築)がすすみ、先行事例とビジョンを知ることが、ますます求められています。
- 図書館計画を控えた担当者だけでなく、自治体首長、議員、機関幹部が深くコミットするようになっています。

誰もが利用できる図書館を支援する

- 2016年の障害者差別解消法施行を受け、「合理的な配慮」の具体的な対応が求められています。
- 障害者・高齢者のアクセシビリティだけでなく多言語対応、遠隔地対応なども課題となっています。

図書館を通じた活動・学習を応援する

- 大学図書館における学生協働、公共図書館等における読書運動をすることそれ自体が「学び」として注目されています。
- ワークショップのアイデアや組織運営のノウハウが求められています。

読書と書物の文化を守り育てる

- イベント開催や書籍紹介、図書館と書店の共存など、win-winの関係を求め様々な試みが続けられています。
- 大学・学校～図書館～出版社、本に関わる各界は、今後、連携する場面が増えてゆきます。

第19回図書館総合展の運営方針

出展者様にご満足いただくべく、以下の方針をもって運営にあたります。

1 図書館界の出会いと連携をすすめます

出展者⇔来場者間はもちろん、出展者⇔出展者、来場者⇔来場者、出展者⇔外部の結びつきを図ります。

2 アクティブな来場者を増やし、より実りの多い展示会場をつくります

来場者参加型企画を充実させて、意識と実行力のある層の集客を図ります。

3 図書館界のチャレンジを応援します

海外に学ぶ、他業界に学ぶ、様々な利用者に学ぶ……等々、可能性の拡大を図ります。

3月7日(火)	第19回図書館総合展出展者募集説明会(千代田区立日比谷図書文化館)
3月27日(月)	図書館総合展2017フォーラムin福智町(福智町立図書館・歴史資料館「ふくちのち」ほか)
5月27日(土)	図書館総合展2017フォーラムin武蔵野(成蹊大学・武蔵野プレイスほか)
6月19日(月)～6月26日(月)	ALA・米国図書館研修2017(ニューヨーク～シカゴ)
7月10日(月)	図書館総合展2017フォーラムin熊本(くまもと森都心プラザ)
8月21日(月)～8月27日(日)	英国図書館研修(ロンドン～オックスフォード～バーミンガム)
9月5日(火)	出展者説明会(パシフィコ横浜 アネックスホール)
9月13日(水)～9月16日(土)	台湾図書館研修(台北～新北～高雄)
9月23日(土・祝)	図書館総合展2017フォーラムin安城(アンフォーレ図書情報館ほか)
10月25日(水)～10月28日(土)	韓国図書館研修2017(韓国図書館協会大会～ソウルの図書館)
11月5日(日)～11日(土)	図書館総合展週間
11月7日(火)～9日(木)	第19回図書館総合展 公共施設複合化フェア／教育・学術情報オープンサミット2017